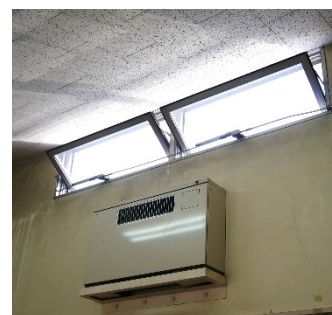
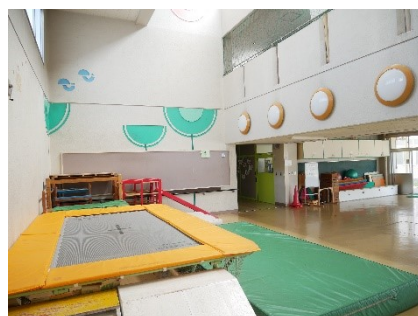
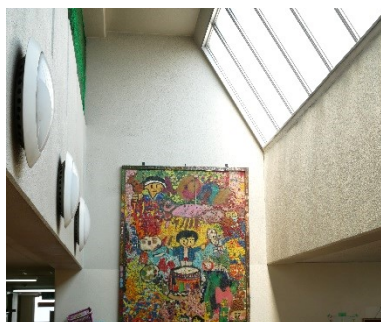


副校長・教頭だより 5月号

本校中学部3年生生徒作品

今年度、津久井養護学校から本校に着任いたしました教頭の大磯美保です。よろしくお願いいたします。

着任してすぐに校舎を案内していただいた時、これまで勤務した学校に比べて、とても特徴的な構造にびっくりしました。



ガラスをふんだんに使った吹き抜けの昇降口や広場には、たくさんの光が降り注ぎます。壁に彫られたレリーフや円形の照明はとてもおしゃれで、2階の教室の天窗も味わい深いものがあります。

メインの廊下から枝分かれした廊下に各教室が並び、さながら迷路のようでワクワクします。そして、卒業制作などのたくさんの美術作品が大切に展示されていることに、本校の伝統とその素晴らしさを感じます。



私と同じように、新しく入学、転入した子供たちも1ヶ月半が過ぎ、少しずつ学校に慣れて、それぞれのお気に入りの場所や自分の居場所を見つけているようです。気持ちのよい風を頬に感じている子。眩しいほどの光を体いっぱい浴びている子。一人でじっと外を眺めたり、友だちとふざけあったり……。子供たちにとって、安心して過ごせる場所があることは、学校生活を送る上でとても大切なことです。

子供たちが安心して気持ちよく学校生活を送れるように、これからも保護者の皆さまや地域の方々との連携を大切にして、教育環境整備に努めて参ります。

教頭 大磯 美保